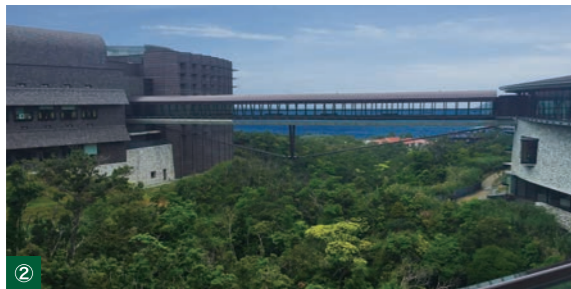




最優秀賞

設計部門



沖縄科学技術大学院大学の ランドプランニング

株式会社オオバ

萩野一彦（元オオバ/現ランドプランニング）・
菊谷 隆・北村史高・小高正智・
安里智之・金城達治（元オオバ）・工藤栄司・木村一

コンセプト:世界最高水準の環境共生ランドスケープ

本設計は、大学キャンパスの整備に向け、建築、環境アセスメントと連携し、造成基本設計、実施設計・監理を行うことを目的としたものであり、土木の設計を行ったものである。

“世界最高水準”などと、誠に口幅ったいが、沖縄科学技術大学院大学(OIST)は、世界に開かれた最高水準の研究・教育を

展開する、国際的な研究大学院大学として設立されたものであることから、また、世界的にも貴重な生態系のある土地であったことから、このような大きな目標を掲げた。そして、ランドスケープ技術によって「自然環境を活かした世界に誇れるユニークで魅力的なキャンパス」という要求に応えようとしたものである。

土木を内化する

ランドスケープ職能が土木を内化して造成設計を行い、建築、環境をつなぎ、調整する役割を担い、ランドスケープによる造成デザイン(=ランドプランニング)を具現化した。

コンセプトの具体化方針は、“自然地形を活かし谷筋に手をつ

けない造成形態を徹底する”こととし、動線が谷を渡る必要がある場合には、ブリッジ等により対応することとした。

建築の真のパートナーになる

建築との連携を有効に行うには、連携時期が重要であり、マスタープラン検討段階でパートナーとして協働できるかが鍵となる。このため、地形を生かした造成・建築イメージを造成サイドから示し、これを前提に最小限造成での造成マスタープランを検討しながら、建築サイドの配置検証と連携して微調整を行っていった。

環境を創造的に行う

環境価値からもスケジュールからも困難な環境アセスメントにお

いて解を見出すため、環境アセスメントによる分析評価を待たず、独自の分析評価方法により、保全エリアの設定を行い、総合的ランドプランニングにより造成エリアを設定した。その結果、保全・開発・景観が創造的に並立する造成プランを導いた。

キャンパスから地域づくりへ、そしてランドスケープの未来へ

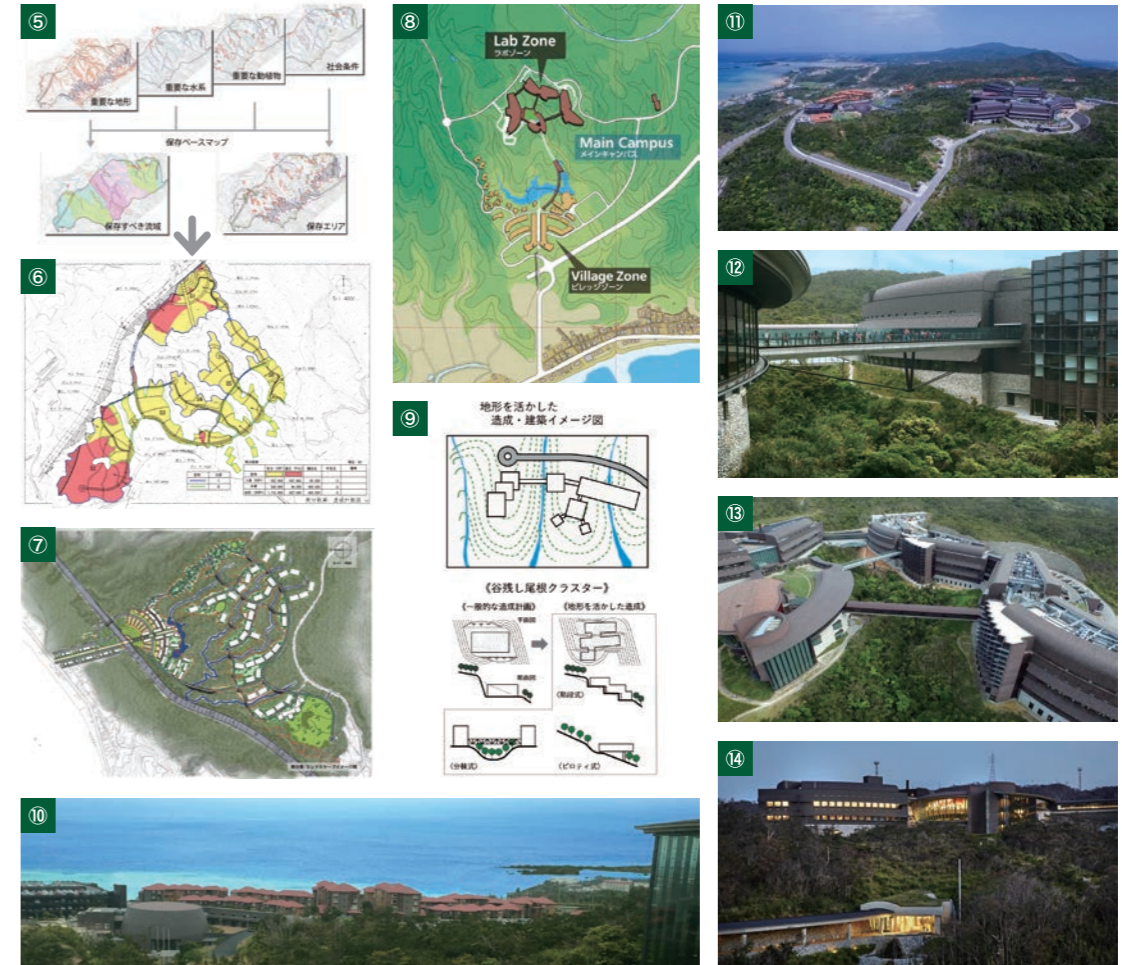
本設計は、周辺地域づくりでも指針となるという波及効果を生んだ。また、未来に向け、グリーンインフラ構築をランドスケープ分野が主体的に行うため、貢献できれば幸いである。

作品概要

作品名—— 沖縄科学技術大学院大学のランドプランニング
所在地—— 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-1
発注—— 内閣府沖縄振興局
設計—— 株式会社オオバ
監理—— 独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構
設計期間—— 2005年7月～2010年3月(設計監理を含む)
施工期間—— 2007年4月～2010年3月(第1期工事)
規模—— 222.1ha
建築設計—— 日建設計・コーンバークアソシエーツ・国建共同体
[マスタープラン、建築設計及び建物周辺外構設計]
環境アセスメント—— 日本工営株式会社
主要施設—— センター棟とトンネルギャラリー/・ショッピング/・レストラン/
・ハウジング/・コミュニティ施設/・研究施設/・健康増進施設/
・チャイルドケア施設/・会議施設/・シーサイドハウス/・駐車場

作品評

本作品は、沖縄県恩納村の海岸沿いに計画されたもので、大学キャンパスの広大な敷地計画を対象地の自然環境とさせたものである。応募者は、当初計画を全面的に見直し、計画地に残された貴重で繊細な自然環境の保全と、造成による海域への赤土流出防止を、環境アセスメントや建築計画、土木造成計画との調整により、解決した。
「自然地形を活かし谷筋には手をつけず」という基本方針を貫き、クラスター型のひな壇式建築や、動線が谷を渡る必要があるときはブリッジ等で対応する、という斬新で徹底した対応が図られている。
こうした成果は、緻密で丁寧な仕事と、土木や橋梁、建築技術との調整、といった優れた技術力に裏付けされた計画者の理念が必要であり、これを実現させた功績が高く評価された。



①センター棟から海への眺望 ②スカイウォーク(海方向) ③レストラン ④ハウジング(ヒルサイド) ⑤保全エリア設定経緯概要図 ⑥マスタープランスタディ(造成) ⑦マスタープランスタディ(配棟・ランドスケープ) ⑧マスタープラン(メインキャンパス) ⑨地形を活かした造成・建築イメージ図 ⑩ラボゾーンから見たビレッジゾーン ⑪キャンパス全景 ⑫スカイウォーク(山方向) ⑬ラボゾーン全景 ⑭トンネルギャラリー入口(メインエントランス)と根根の上のラボゾーン【写真①、②、③、④及び図版⑧: OIST 提供】

設計部門